Heart Up Relax

Rehabilitation for You

「リハビリテーション情報管理サポートシステム」

■リハビリ HURRY(ハリー)システムの特徴

リハビリテーション部門業務 で御利用頂くパッケージシステムです。

◆電子カルテシステム（オーダリングシステム）／医事会計システム 連携

・リハビリ処方の指示受け/実施連携(カルテ反映)＋会計送信

・患者属性情報／患者移動情報（入院→病棟病室の移動→退院）連携

・訓練予約連携

・各種機能評価等は電子カルテ文書管理機能の利用を想定

◆電子カルテ全端末にインストールを想定

・電子カルテパソコン端末全てからリハビリＨＵＲＲＹを利用

◆容易な患者選択

・担当するリハビリ実施中患者からの患者選択

・本日予約／受付／実施済み患者からの患者選択

・他の療法士が担当するリハビリ実施中患者も含めての患者選択

◆容易で安全な実施入力

・前回実施入力の複写による操作の簡易化

・実施登録時、空き時間（重なり）チェック・診療報酬制度に基づいた入力チェック

・各種アラート機能（○○日退院予定があります！」）等

◆安定・高速快適

医療システムに定評・信頼のあるデータベースエンジン「 **Caché** 」を使用し、高速かつ快適な

リハビリシステム をご提供いたします。

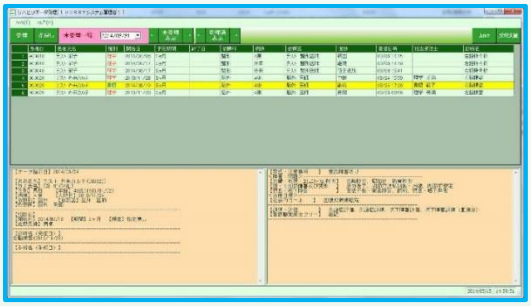
■主な機能

※連携先システムとの都合により連携出来ない部分が発生する可能性があります。
※電子カルテ機能の利用で運用可能なもの、施設基準的に未使用となる機能をオプション機能としております。

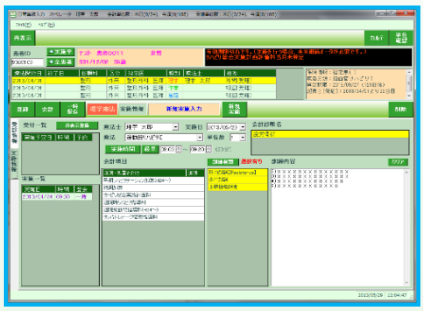
基本機能	連携機能（電子カルテ・医事）	オプション機能
オーダ受理（指示受け）	患者属性情報受信	予約取得機能
日常業務入力 受診情報	患者移動情報受信	日常生活動作(ADL)評価入力
日常業務入力 実施情報記録 ＋ 会計	リハビリオーダ受信	廃用症候群に係る評価表作成機能
各種一覧/情報検索機能	リハビリ実施／会計送信	地域包括ケア病棟(様式 50 の 3)機能
各種統計出力	予約情報連携	実施計画書管理
日報・月報・年報　収益推移　等		他… CSV ﾃﾞｰﾀ抽出機能等

■画面サンプル

リハビリオーダ受理

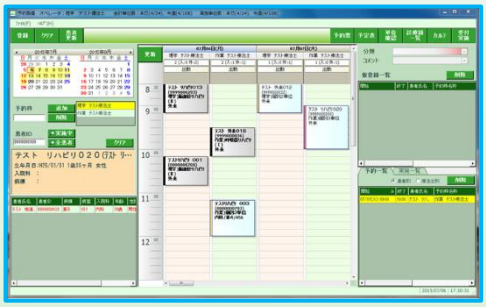


実施情報記録＋会計入力

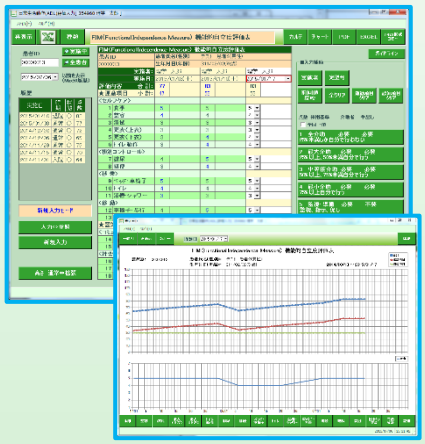


各種統計出力

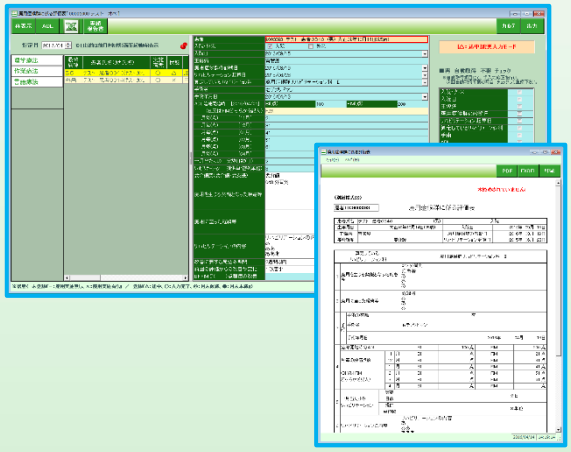
予約取得



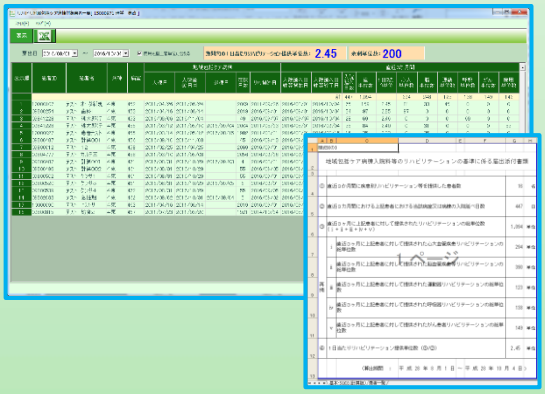
ADL(FIM)



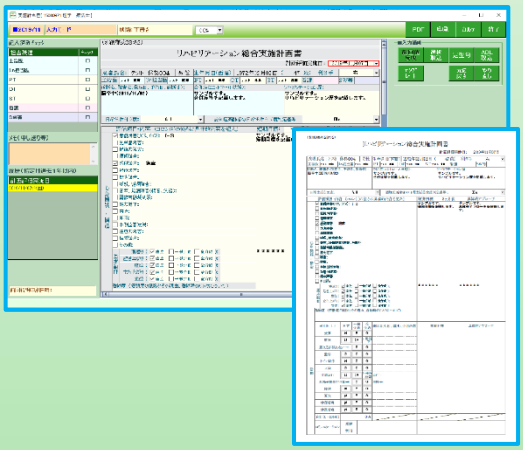
廃用症候群



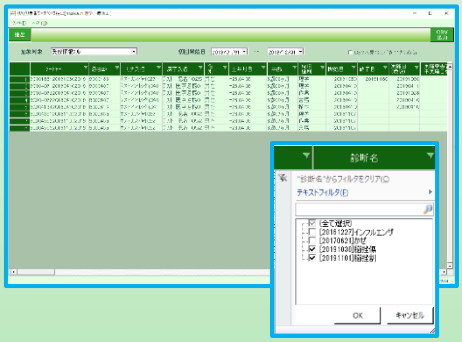
地域包括ケア病棟(様式 50 の 3)



実施計画書管理



CSV ﾃﾞｰﾀ抽出機能 ※ﾌｨﾙﾀﾘﾝｸﾞ機能あり



■システム環境

サーバ	ＯＳ　：Red Hat Enterprise Linux 6 / Microsoft Windows Server 2008 （※Caché 2013動作可能環境）
	ハード容量：5GB以上（データベース容量）
	メモリ容量：4GB以上
クライアント	ＯＳ　：Microsoft® Windows7/8/8.1/10 32bit/64bit版（.NET Framework 3.5 有効化要）
	ハード容量：80GB以上
	メモリ容量：2GB以上
	画面解像度：1600 x 900 以上
	Microsoft® Excel 2007 以上、Adobe Acrobat Reader
プリンタ	A4 用プリンタ対応
バックアップ	外付けＨＤＤ、ＮＡＳ（Network Attached Storage）など
ライセンス管理	端末数、療法士数に依存して追加購入頂くリハビリHURRYライセンス管理はありません。 ※別途Cachéデータベースライセンスをご購入頂く必要があります。